



TOPIC
1

令和6年度基盤教育センター第一回FD・SD(11/25)の報告

演題：対面とICTを活かした授業運営について

ー教育グッドプラクティス機構長特別表彰受賞授業の方法

講師：川崎猛史氏（名古屋大学大学院理学研究科講師）

開催日時：令和6年11月25日（月）15:30から17:00

参加者数：29名

令和6年11月25日に、教育推進・学生支援機構基盤教育センターの令和6年度第一回FDが開催されました。このFDでは名古屋大学大学院理学研究科の川崎猛史先生にお越しいただき、「対面とICTを活かした授業運営についてー教育グッドプラクティス機構長特別表彰授業の方法」というタイトルで本学の教職員に向けてお話しいただきました。今回のFDは、川崎先生が名古屋大学で開講された「物理学基礎Ⅰ」の授業が東海国立大学機構の教育グッドプラクティス機構長特別表彰を受賞されたことを受け、本学の教職員にぜひその取り組みについて共有いただきたいと思ったことがきっかけでした。

当日は、川崎先生に岐阜大学にお越しいただき、IBIDEN Innovation Hubにて、スライドをご提示いただきながら、実際の授業で工夫された点などをお話しいただくことができました。高校で物理を履修した学生と、物理を学んだことがない学生が共にいる空間で、いかに物理学の知識を伝達するか、毎回のサポートの仕方や、TAの補助を受けた上でのTACTでの細かな課題の添削方法など、具体的な取り組みをご教示いただき、たいへん多くの学びを得ることができました。また、授業にきちんと時間をかけること、研究と教育を両立させることについての先生のお考えもお話しいただき、身の引き締まる思いがしました。

（長谷川暁人）

令和6年度岐阜大学 教育推進・学生支援機構基盤教育センター 第1回FD・SD

対面とICTを活かした授業運営について ー教育グッドプラクティス機構長特別表彰受賞授業の方法

本FDでは、名古屋大学医学部医学科1年生向け「物理学基礎Ⅰ」講義の取り組みを紹介し、このクラスには、入試で物理を選択していない学生から、高校レベルで高度な物理の知識をもつ学生まで、多様な背景をもつ学生が在籍しています。このように異なる背景知識をもつ学生たちが学べることなく、また取り残されない講義を目指し、TACTをはじめとするICTツールを活用して、講義資料や動画の配布、意見収集、課題へのフィードバックを効率的に行いました。今回のFDでは、質の向上と効率の両立をテーマに、他の講義にも応用可能な汎用性の高い方法論を共有したいと考えています。

講師：川崎猛史
(名古屋大学大学院理学研究科講師)

11.25 Mon
15:30-17:00

15:30- 開会挨拶 福岡 大輔 【教育推進・学生支援機構副機構長】
15:35- 講演 川崎 猛史 【名古屋大学大学院講師】
16:25- 質疑応答
16:50- 調評 椎名 貴彦 【教育推進・学生支援機構基盤教育センター副センター長】
16:55- 閉会挨拶 長谷川暁人 【教育推進・学生支援機構本教授】

お申し込み・お問い合わせ
以下の項目をご記入の上、メールにてお申し込みください。
宛先: yamada.hideki.e4@mail.f.ths.ac.jp
件名: 11/25 第1回FD・SD
本文: 氏名・所属・連絡先（メールアドレスと電話番号）
＜オンライン＞
お送りURLにアクセスの上、
事前登録をお願い致します。
事前登録が完了すると、Zoomの参加URLが届きます。
https://zoom.us/join/register?WN_NRD5yG-1R4msKES6BjCw

・場所: 岐阜大学全学共通教育棟 IBIDEN Innovation Hub
(オンライン会議ツールZoomにて同時配信)
・日時: 令和6年11月25日 15:30～17:00

岐阜大学全学共通教育事務局
メール yamada.hideki.e4@mail.f.ths.ac.jp
電話 058-293-3007

主催 岐阜大学教育推進・学生支援機構基盤教育センター
共催 東海国立大学機構アカデミック・セントラル

東海国立大学機構 岐阜大学

FDポスター



当日の会場の様子（左・右）

TOPIC
2

令和6年度基盤教育センター第二回FD・SD(12/4)の報告

演題：生成AIで開く高等教育

ー横浜国立大学におけるグッドプラクティス事例紹介

講師：田名部元成氏（横浜国立大学副学長）
：安野舞子氏（横浜国立大学教育推進機構准教授）

開催日時：令和6年12月4日（水）13:00から14:30
参加者数：27名

令和6年12月4日に、教育推進・学生支援機構基盤教育センターの令和6年度第二回FDが開催されました。今回のFDでは、横浜国立大学の副学長であり、大学院国際社会科学研究院の教授でいらっしゃる田名部元成先生と、同じく横浜国立大学教育推進機構の准教授・安野舞子先生にオンラインでご参加いただき、本学の教職員に向けお話をいただきました。

今回のFDは「生成AIで拓く高等教育－横浜国立大学におけるグッドプラクティス事例紹介」というタイトルで、実際に横浜国立大学でAIをどのように効果的に教育に活用されているかをお話をいただきました。安野先生からは横浜国立大学における生成AIを活用したグッドプラクティスの活動に関する概要を、田名部先生からは生成AIを使ったルーブリックの作成など具体的な活用法をご教示いただきました。近年、ChatGPTに関するFDが活発に開催されていますが、今回は単なるChatGPTやBingなどの生成AIの紹介にとどまらず、実際の教育現場での運用方法について惜しむことなく情報をご提供いただけたおかげで、本学の教職員にとっても非常に学ぶべきところが多いFDとなりました。

安野先生とは令和6年5月に本学で開催した国立大学教養教育実施組織会議でも生成AIについてお話いただいた縁があり、今回のFDもお引き受けいただくことができました。この場を借りて深く感謝いたします。
（長谷川暁人）

令和6年度 岐阜大学教育推進・学生支援機構 基盤教育センター 第2回 FD・SD

生成AIで拓く高等教育
－横浜国立大学におけるグッドプラクティス事例紹介

横浜国立大学では、令和5年度に常勤・非常勤教員に対する「生成AIに関する教員アンケート」を実施し、その結果を基に、生成AIを授業で活用している8名の教員による9科目の事例をまとめた「生成AIの活用に関するグッドプラクティス集」を作成しました。今回のFD研修会では、グッドプラクティス集の概要とともに、いくつかの具体的な事例を取り上げ、生成AIを大学教育でより効果的に活用する方法についてお話しいたします。より質の高い教育の実現に生成AIがどのように貢献できるかを共に考える機会となりますので、ぜひご参加ください。

講師：田名部元成（横浜国立大学副学長/大学院国際社会科学研究院 教授）
安野舞子（横浜国立大学教育推進機構 准教授）

令和6年12月4日(水)
13:00~14:30

場所：岐阜大学全学共通教育棟 402番教室
オンライン会議ツールZoomにて同時配信

PROGRAM

- 13:00~ 開会挨拶（福岡大輔）【教育推進・学生支援機構副機構長】
- 13:05~ 横浜国立大学の紹介（田名部元成）
- 13:10~ 生成AIに関する教員アンケートの結果および「生成AIの活用に関するグッドプラクティス集」の概要（安野舞子）
- 13:25~ 具体的な事例（田名部元成）
- 13:50~ 生成AIのその他の活用方法（ルーブリック他）（田名部元成）
- 14:05~ 質疑応答
- 14:25~ 講師（益子典文）【教育推進・学生支援機構准機構長】
- 14:35~ 閉会挨拶（長谷川暁人）【教育推進・学生支援機構准機構長】

お申し込みお問い合わせ

対面
以下の項目をご記入の上、メールにてお申し込みください。
宛先：yamada.hideki.e4@mail.f.there.ac.jp
件名：12/4 第2回FD・SD
本文：氏名・所属・連絡先（メールアドレスと電話番号）

オンライン
QRコードまたは下記URLにアクセスの上、事前登録をお願いいたします。
事前登録が完了すると、Zoomの参加URLがきます。
https://zoom.us/join/register?WN_ftNbdcnmSQj2ywbGLEYkQbQ

岐阜大学全学共通教育事務局
メール yamada.hideki.e4@mail.f.there.ac.jp
電話 058-293-3807

主催 岐阜大学教育推進・学生支援機構
基盤教育センター
共催 東海国立大学機構アカデミック・セentrum
東海国立大学機構 岐阜大学

FDポスター



会場の様子（オンライン）



会場の様子（質疑応用）



会場の様子（参加者）

TOPIC
3

第16回教養講演会（12/11）の報告

演題：運命・善・愛

－ギリシア哲学の立場から

講師：金山弥平氏（名古屋大学大学院人文学研究科名誉教授）

開催日時：令和6年12月11日（水）14:00から15:30
参加者数：45名

令和6年12月11日に、第16回教育推進・学生支援機構教養講演会が開催されました。今回は、名古屋大学大学院人文学研究科の名誉教授でいらっしゃる金山弥平先生にお越しいただき、「運命・善・愛－ギリシア哲学の立場から」と題したご講演をうかがいました。

教養講演会は本学学生に教養を深めてもらうことを企図した催しですが、今回は本学の学生はもとより、教職員、また金山先生の教え子の方々にもご参加いただき、盛会となりました。講演では、古代ギリシアのストア派、エピクロス派、懐疑派のそれぞれの考え方をお示しになった上で、先生ご自身が乗り越えられたさまざまな苦難について、具体的なエピソードとともにお話いただくことができました。人生において起こる出来事について、私たちにはコントロールできないことが多くありますが、それをどのように引き受けるか、哲学的な理論と実践の間の関連に思いを馳せながらお話をうかがっていました。

私自身も院生時代、金山先生の教養を受けた一人であり、当時の金山先生の授業のご様子を思い出しながら、その深い学識にあらためて感銘を受けました。

(長谷川暁人)



会場の様子（閉会挨拶）



会場の様子（講演）



教養講演会ポスター

TOPIC 4

授業紹介動画を見てみよう！

岐阜大学教育推進・学生支援機構基盤教育センターでは、希望する先生方に、授業紹介動画をご作成いただいています。この動画の作成目的は、授業の科目名やシラバスだけでは内容がわからないという学生に向け、その授業でどのようなことを学ぶのかを担当の先生自身のお言葉でお話いただき、履修の助けとしてもらうことです。令和7年1月現在、9本の動画が掲載されていますが、本数は今後も増えていく予定です。

ぜひ学生のみなさんも動画をご覧になって、履修の一助としてください。多くの動画は先生ご自身が登場して、授業内容についてお話されていますので、先生の雰囲気や話し方もよくわかります。また、ホワイトボードアニメーションを利用した紹介動画などもあり、楽しく役に立つコンテンツが満載です。第二外国語の履修を勧める動画なども、もしかしたら岐阜大学生のみなさんの学生生活が変わるきっかけになるかもしれません。

動画は、youtubeで「岐阜大学基盤教育センター」と検索いただくか、あるいは以下にお示しするURL

<https://www.youtube.com/@GifuUniv.LAECenter>

にアクセスしていただいてもご覧になることができます。（長谷川暁人）



youtubeページ



コンテンツの例（ホワイトボードアニメーション）

動画



動画ページ

TOPIC
5

令和6年度高年次教養セミナーを振り返る

令和6年度の高年次教養セミナーは、12/9(月)に全8回の講義を終了しました。今年度も幅広い分野から8名の先生方にご登壇いただき、先生を取り囲んで講義やディスカッションを行うことができました。

- 第1回：10月7日(月) 松浦光男先生（教育学部 教授）「管楽器の音を出すしくみを学ぼう！ー 言語とのかかわりー」
- 第2回：10月15日(火) 伊藤浩二先生（地域協学センター 助教）「里山里海～塩づくりが育んだユリの花のはなし」
- 第3回：10月21日(月) 宮脇慎吾先生（応用生物科学部 准教授）「ゲノム編集を使った獣医学研究」
- 第4回：10月28日(月) 三宅崇先生（教育学部 教授）「生き物相手の研究：仮説と予測、検証方法」
- 第5回：11月11日(月) 上宮成之先生（工学部 教授）「コーヒーのドリップ：自分好みの味にしてみよう」
- 第6回：11月25日(月) 神酒太郎先生（教育推進・学生支援機構 准教授）「世界記録挑戦の魅力と価値」
- 第7回：12月2日(月) 和佐田裕昭先生（地域科学部 教授）「分子軌道計算を化学へとつないでみる」
- 第8回：12月9日(月) 清水将文先生（応用生物科学部 教授）「敵か味方か 見えざる微生物のちから」

令和7年度は『高年次教養フォーラム』に生まれ変わります。まず全15回と2単位の科目となって履修しやすくなります。またテーマも「ハラスメント」「AI」「糖鎖生命コア研究所」「天文学」「太極拳」「フォントデザイン」「冬眠」と多種多様な取り揃えで、学生のみなさんの知的好奇心を刺激すること間違いなしです。1・2年生も受講できますので、ぜひコモンズ1A・1Bに足を運んでみてください。（神酒太郎）



授業の様子



授業の様子

基盤教育センター（令和7年2月現在）

センター長	益子 典文	専門分野：教育工学
副センター長	椎名 貴彦	専門分野：基礎獣医学
副センター長	清島 絵利子	専門分野：日本語学
副センター長	長谷川 暁人	専門分野：フランス哲学

岐阜大学 教育推進・学生支援機構 基盤教育センター

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1
TEL 058-293-3007
<https://www.orphess.gifu-u.ac.jp/>

益子 典文 長谷川 暁人 責任編集